

高津川 だより

巻頭言

令和8年 新年のご挨拶

「登録医」をご紹介します

こんにちは！「益田日赤研修医室」です

骨粗鬆症と栄養

毎日の食事で骨を守る

看護学生インターンシップ

Doctor's Story / 市民公開講座

季節ごとの行事・イベント / 受賞・資格取得情報

外来担当一覧

- 巻頭言 -

令和8年 新年のご挨拶

益田赤十字病院 院長 青木 明彦



新年あけましておめでとうござい
ます。

皆さまにとりまして、本年が健やか
で実り多い一年となりますことを、心
よりお祈り申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症
が落ち着きを見せ、社会全体に日常が
戻りつつあると感じられる一年でした。
しかしながら、年末からはインフルエ
ンザをはじめとする感染症が流行し、
医療現場では引き続き感染対策が重要
な状況となっています。

当院では、入院されている患者さん
を感染リスクから守るため、昨年12月
より面会制限を強化しております。
皆さまにはご不便をおかけいたします
が、安全な療養環境を保つための措置
として、何卒ご理解とご協力をお願い
いたします。

さて、近年の医療機関を取り巻く環
境は、物価や人件費の高騰などにより、
大変厳しいものとなっています。当院
におきましても、決して例外ではなく、
経営面での課題を抱えているのが実情
です。そのような中ではありますが、
地域の皆さまに安心して医療を受けて
いただくため、医療の質を落とすこと
なく、今できる取り組みの一つひとつ
進めております。

昨年9月には、CT装置を最新型へ
更新し、AIを搭載した機器の運用を
開始しました。検査時間の短縮や被ば
くの軽減など、患者さんの負担を減ら

し、より安心して検査を受けていた
ける環境が整っています。地域の医療
機関の先生方とも連携し、診療に役立
ていただければ幸いです。

また、医療提供体制の面では、常勤・
非常勤医師の充実により、より専門性
の高い医療を提供できる体制となっ
てきました。さらに、本年4月からは救急
外来において看護師を増員し、救急搬
送の受け入れ体制を強化してまいりま
す。地域が必要とされる医療を積極的
に担うことが当院の使命であり、持続
的な運営にもつながると考えています。

益田圏域では人口減少が進み、医療
を取り巻く環境は決して楽観できるも
のではありません。それでも、職員一
同が力を合わせ、質の高い医療を提供
できるよう、日々努力を続けてまいり
ます。

さらに、当院は日常の医療に加え、
日本赤十字社の活動の柱となっている
災害医療にも取り組んでいます。近年、
地震をはじめとする自然災害が各地で
発生しており、年初には島根県東部を
震源とする地震も発生したことで、日
頃からの備えの重要性を改めて感じて
います。災害時にも地域の皆さまの命
と健康を守るよう、DMATや救護
班を中心に、院内体制の強化と訓練に
今後も努めてまいります。

本年も、地域の皆さまに信頼される
病院であり続けられるよう、全力を尽
くしてまいります。



変わらぬご支援とご理解を賜ります
よう、どうぞよろしくお願ひ申し上げ
ます。

地域
を結ぶ

「登録医」をご紹介します

万葉コトノ葉クリニック 院長 長沼 清 先生

vol.
14

今回は、万葉コトノ葉クリニック
院長の長沼清先生にお伺いしま
した。

◎ 先生のご出身はどちらですか？

益田市の高津っ子です。

◎ 精神科医を目指すきっかけは何
でしたか？

もともと私はサッカー少年でした。
そして中学生からロックが大好きに
なりました。ロックのきつかけは小
6の時、兄の部屋で見つけてしまっ
たブルーハーツのCDです。あの得
体のしれない心の揺さぶりは今でも
思い出すことができます。危険な香

りがしつつも「生きていることが素
晴らしすぎるー」なんて大声で言わ
れちゃったらそれだけでワクワクして
しまうあの感じ。中学生になると
ロックは心の中をさまようための
ツールになりました。そして同時に

外界的にはサッカーを一生懸命頑張
りました。ある程度技術は向上し
ましたが、個人としてもチームとし
ても、全然うまくいきませんでした。
高校でサッカー部キャプテンをして、
北里大学医学部に進学してからも
懲りずにサッカーをしてキャプテン
になりました。大学のサッカー部に
は医学部の癖にサッカー東京代表経
験者や静岡強豪校のキーパーがいた

りして、上には上が、果てしなく上
がっていることを思い知らされました。
でも、やっぱりチームとして勝てない
という。一方、大学でバンドを組んだ
り、路上で歌を歌ったりしましたけ
ど、やっぱりうまくいきませんでした。
結局、内界の表現としてのロック、
外界の表現としてのサッカーにおい
て、さまざまに続けた感じですが、ど
こにも行けませんでした。これはどう
いうことだ？というところで精神医学
や心理学に惹き付けられました。

◎ 診療で大切にされていることは
何ですか？

とはいえ私はこうして生きていま
す。私なりにさまよい、そして帰っ
てきたのです。目の前の患者さんも、
割と元気な人から、辛うじて生き
ている人まで広い幅があります。私
は患者さん自身の「レジリエンス」
を大事にすることを治療の軸にし
ています。患者さん自身の「弾力性」
「精神的回復力」「しなやかな強さ」
を大事にするということです。

◎ 病診連携について

心身相関という言葉は広く知ら
れていると思います。まさに心と体

◎ 最後にクリニックについて一言

令和8年2月15日午前中に日曜
診療を調整中です。会社や学校を
休むほどではないけれど、メンタルへ
ルスにおける「よろず相談」をして
みたい方を想定しています。詳細は
ホームページや当院にお電話いた
ければ幸いです。よろしくお願
いします。

は繋がっていて、心が先のことがあ
るし体が先のこともあります。いず
れにせよ総合病院としての身体機能
評価と、当院のようなメンタルヘル
ス機能を並行して診ていく体制は、
地域医療においてますます重要性を
増していると感じます。



万葉コトノ葉クリニック

島根県益田市あけぼの西町14-2 tel.0856-25-7241

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30~12:30	○	○	-	○	○	△	-
14:30~18:00	○	△	-	○	○	-	-

休診日/水曜、日曜、祝祭日、土曜日の午後、
第2・第4火曜日午後、第2・第4土曜日午前、
年末年始、盆休



【登録医とは】

患者さんの病状にあった継続性のある
医療を切れ目なく行うため、当院と
医療連携している地域の医療機関
の先生方のことです。



／こんにちは！／

「益田日赤研修医室」です

● 初期臨床研修医1年目 遠藤 智宏 (えんどう・ともひろ)
出身 / 島根県大田市

こんにちは。益田赤十字病院 研修医の遠藤智宏です。
出身は島根県大田市で、益田に住むのは今回が人生で初めてになります。慣れない土地での生活ではありますが、地域の皆さまの温かさに支えられ、安心して日々を過ごしています。
私が益田赤十字病院を研修先に選んだ大きな理由は、「General mind」を持った医師になりたいと考えたからです。研修開始から約9か月の間に、本当に多くの患者さんと出会いました。年齢や生活背景、抱えている悩みは一人ひとり異なり、病気だけでなく、その方の生活全体を理解することの大切さを実感しています。
診断や治療だけに目を向ける



のではなく、「今この方にとって本当に大事なことは何か」「見逃してはいけないサインはないか」を考え続ける姿勢を、この病院で学ばせていただきました。指導医の先生方をはじめ、看護師やリハビリスタッフなどのコメディカルの皆さま、そして地域の皆さまが温かく研修医を見守ってくださり、非常に恵まれた環境で研修に励むことができています。
これからも至らぬ点によりご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、日々学ぶ姿勢を忘れず、地域の皆さまに信頼していただける医師を目指して努力してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

● 初期臨床研修医1年目 徳丸 亜里紗 (とくまる・ありさ)
出身 / 東京都

はじめまして。今年度より初期研修医として着任いたしました。徳丸 亜里紗と申します。私は東京都で育ち、ヨーロッパのハンガリーにあるデブレツェン大学で医学を学びました。
海外の医療現場で研鑽を積む中で、専門分野だけでなく、患者さんを心身ともに総合的に診ることが出来る「総合診療」の重要性を強く感じました。卒業後の進路を考える際、それまでご縁のなかった益田市でしたが、日本で最も総合診療専攻医の割合が高い島根県で学びたいという思いが芽生え、当院を見学しました。その際、総合診療科部長・岡本先生が、教育に非常に熱心で、地域医療の発展に尽力されている姿を知りました。「ぜひ岡本先生のもとで学び、地域医療の最前線を経験したい」という強い思いから、この益田赤十字



病院での研修を希望いたしました。実際に益田での生活が始まってみると、豊かな自然と、何より地域の皆さまの温かさに日々励まされています。ハンガリーでの生活とは環境が大きく異なりますが、患者さん一人ひとりとじっくり向き合い、お話を聞かせていただく時間は、私にとって何にも代えがたい学びの場となっています。
まだまだ若輩者で、至らぬ点があるかもしれませんが、岡本先生をはじめとする諸先生方の指導を仰ぎながら、皆さまが安心して日々の生活を送れるよう、誠心誠意サポートさせていただきます。
診察室や病棟で見かけましたら、ぜひお気軽に声をおかけください。皆さまの健康を支える一助となりますよう、精一杯努めてまいります。どうぞよろしく願いたします。

● 研修医とは… 医療を実地で研修している医師を「研修医」といいます。大学病院または臨床研修指定病院において、初期臨床研修を2年間行います。

Fracture Liaison Service

骨粗鬆症と栄養

毎日の食事で骨を守る

骨粗鬆症マネージャー 理学療法士 石田 健治

骨粗鬆症と栄養

骨粗鬆症は「年齢とともに骨が弱くなる病気」というイメージがありますが、実は日々の生活習慣、特に栄養が大きく関わっています。骨は一度できたら終わりではなく、壊れては作られることを繰り返す「生きていく組織」です。このバランスが崩れると、骨密度が低下し、骨折のリスクが高まります。

骨の健康に欠かせない栄養素

骨の健康に欠かせない栄養素の代表がカルシウムです。牛乳・乳製品、小魚、大豆製品、青菜などを、毎日の食事の中でこまめに摂ることが大切です。また、カルシウムの吸収を助けるビタミンDも重要で、魚やきのこ類のほか、短時間の日光浴も有効とされています。

あなたのカルシウム、足りていますか？

表を見てチェックが少ない方は、まず「1品プラス」から始めてみましょう。毎日の積み重ねが、将来の骨折予防につながります。

カルシウム自己チェック表を利用して、普段のカルシウム摂取状況を確認してみましょう。

カルシウム自己チェック表

質問	0点	0.5点	1点	2点	4点
1 牛乳を毎日どのくらい飲みますか？ ●1回量：牛乳 コップ1杯 (160ml)	ほとんど飲まない	月 1~2回	週 1~2回	週 3~4回	ほとんど毎日
2 ヨーグルトをよく食べますか？ ●1回量：ヨーグルト 1個 (100g)	ほとんど食べない	週 1~2回	週 3~4回	ほとんど毎日	ほとんど毎日 2個
3 テーズ等の乳製品やスキムミルクをよく食べますか？ ●1回量：スキムミルク 大さじ 1.5杯 (10g)、テーズ 1切 (20g)	ほとんど食べない	週 1~2回	週 3~4回	ほとんど毎日	2種類以上 毎日
4 大豆、納豆など豆類をよく食べますか？ ●1回量：納豆 1パック、煮豆 小鉢1杯、きな粉 大さじ2杯	ほとんど食べない	週 1~2回	週 3~4回	ほとんど毎日	2種類以上 毎日
5 豆腐、がんも、厚揚げなど大豆製品をよく食べますか？ ●1回量：豆腐 1/4丁、がんも 小1個、厚揚げ 小1枚	ほとんど食べない	週 1~2回	週 3~4回	ほとんど毎日	2種類以上 毎日
6 ほうれん草、小松菜、チンゲン菜などの青菜をよく食べますか？ ●1回量：お浸しで小鉢1杯	ほとんど食べない	週 1~2回	週 3~4回	ほとんど毎日	2種類以上 毎日
7 海藻類をよく食べますか？	ほとんど食べない	週 1~2回	週 3~4回	ほとんど毎日	ほとんど毎日
8 シシャモ、丸干しいわしなど骨ごと食べられる魚を食べますか？ ●1回量：シシャモ・丸干しいわし 2尾	ほとんど食べない	月 1~2回	週 1~2回	週 3~4回	ほとんど毎日
9 しらす干し、干しエビなど小魚類を食べますか？ ●1回量：しらす干し、干しエビ 1つかみ	ほとんど食べない	週 1~2回	週 3~4回	ほとんど毎日	2種類以上 毎日
10 朝食、昼食、夕食と1日に3食を食べますか？			1日1~2食 (1点)	欠食が多い (2点)	きちんと 1日3食 (3点)

カルシウム自己チェック表結果の見方

A	20点以上	良い	1日に必要な800mg以上摂れています。このままバランスのとれた食事を続けましょう。
B	16~19点	少し足りない	1日に必要な800mgに少し足りません。20点になるよう、もう少しカルシウムを増やしましょう。
C	11~15点	足りない	1日600mgしか摂れていません。このままでは、骨がもろくなっていきます。あと5~10点増やして20点になるよう、毎日の食事を工夫しましょう。
D	8~10点	かなり足りない	必要な量の半分以下しか摂れていません。カルシウムの多い食品を今の2倍するようにがんばりましょう。
E	0~7点	全く足りない	カルシウムがほとんど摂れていません。このままでは骨が折れやすくなってとても危険です。食事をきちんと見直しましょう。

出典：石井裕一「上野一弘、オスチオサイトキナーゼ」(3)(2)、497-502、2005

合計 点



公益財団法人 骨粗鬆症財団

<https://www.jpof.or.jp>



©PJF 2022/1201-01/AJ

看護学生 インターンシップ

令和7年12月5日(金)、出雲医療看護専門学校で看護学生が、当院で看護師業務のインターンシップを行いました。

参加した学生の感想

- ◎ 看護師の皆さんが優しく、丁寧に教えてくださった
- ◎ インターンを通して、看護師として働く姿がイメージできてきた
- ◎ こんな病院で働きたいと思った

今回のインターンシップは、主に整形外科・小児科の患者さんが入院されている病棟で実施しました。実際に看護師に同行し、音楽体操のお手本役やケアの見学、病室の環境整備など、さまざまな業務を体験していただきました。また、その後は病棟でのカンファレンスにも参加し、真剣にメモを取りながら学ぶ姿が印象的でした。

体験後には、当院の看護師教育制度や研修体制、キャリアアップの取り組みについても紹介し、看護師として働く未来をより具体的にイメージしていただけたのではないかと思います。

当院では、看護学生を対象としたインターンシップを随時受け付けています。興味のある方はぜひお気軽にお問い合わせください。一緒に働く日を、職員一同楽しみにしています。





泌尿器科の伊藤英昭です。2001年に山口大学を卒業し、山口県や北九州市の病院で経験を積んでまいりました。当院には2013年から3年間勤務していた縁があり、2024年より再びこの益田の地で診療にあたることとなりました。久しぶりに皆さまとお会いできることを嬉しく思っています。

前回の赴任時、まだ保育園児と小学生だった子どもたちを連れて、夏には海水浴や川遊びに明け暮れました。冬になれば、少し足を伸ばしてスキーやスノーボードを楽しみ、四季折々の遊びを家族で満喫したものです。また、夕暮れ時に見た万葉公園の景色や、お祭りで子どもたちが夢中になって見入っていた石見神楽の迫力は、今でも

家族の共通の思い出となっています。今回は単身の赴任で、街中をランニングしたり、YouTubeをみて「酒の肴」程度の料理を作ったりして楽しんでいきます。

さて、「泌尿器科とは、人生を支えるインフラです」私は常々、泌尿器科は「生きる喜び」に直結する科だと感じています。排尿の悩みは、旅行や趣味といった楽しみを諦めてしまう原因にもなりかねないからです。診察室では、単に病気を治すだけでなく、「また明日から元気に歩き出せる」ような、安心していただける診療を大切にしています。益田の皆さまが、住み慣れたこの街で最後まで自分らしく過ごせるよう、地域医療の「最後の砦」として全力を尽くす所存です。お困りのことがあれば、どうぞお気軽にご相談ください。



益田赤十字病院

市民公開講座

2026

3月14日(土)

13時30分 - 15時

益田赤十字病院

研修棟 1階 講堂

参加無料 予約不要
駐車場無料

演題

1 益田圏域の心不全治療について

益田赤十字病院循環器科部長 内田 利彦



演題

2 心不全の食事療法について

益田赤十字病院栄養課栄養係長・管理栄養士 中村 素美



医療の〃知りたい〃が学べる講座です！



Instagram



ホームページ

[主催・事務局]

益田赤十字病院 企画課

益田市乙吉町1103-1 tel.0856-22-1480

<https://masuda.jrc.or.jp/>

[後援] 益田保健所、益田市医師会、鹿足郡医師会、益田市、津和野町、吉賀町

赤十字看護師救護員養成研修

10月30日(木)に赤十字看護師救護員養成研修を行いました。救護員を育成するための赤十字看護師研修のひとつで、日本赤十字社島根県支部より講師をお招きし、災害医療看護論などの講義や避難所机上シミュレーション、救護所演習、非常食体験を行いました。今後も有事に備えて、育成や訓練を実施していきます。



院内保育所ハロウィン

10月31日(金)に院内保育所の園児たちがかわいらしいハロウィンの仮装をして院内を散歩しました。職員からお菓子を受け取り、みんな笑顔で楽しい時間を過ごしました。



赴任医師歓迎事業

12月9日(火)に益田市より市内の病院に赴任された医師に歓迎の意を伝える赴任医師歓迎事業を開催していただきました。益田市長より、新たに赴任した医師に歓迎の意を伝えるとともに益田市の特産品を詰め合わせた記念品の贈呈がありました。益田市長をはじめ、関係者の皆さまありがとうございました。



防火防災訓練

12月22日(月)に今年度2回目の防火防災訓練を実施しました。消防設備の説明、本部設置や初期消火などの総合訓練、水を使った消火器訓練を行いました。自然災害はいつ発生するか分かりませんが、今後も引き続き訓練等を実施し、万が一の事態に備えていきます。



クリスマス会

12月24日(水)に4階ダイニングにてクリスマス会を開催しました。O×形式のクイズや看護師によるベル演奏、体を動かす運動などを行いました。最後は参加いただいた方にプレゼントをお渡ししました。



新生児搬送訓練

1月15日(木)に4階東病棟にて新生児搬送訓練を実施しました。益田広域消防本部の皆さまにご協力いただき、挿管している新生児を想定し、クベース(保育器)を使用した搬送訓練を行いました。安心して出産・入院していただけるよう、日々の備えと訓練を大切にしていきます。



受賞・資格取得情報

【資格】

●一般社団法人 日本専門医機構 放射線診断専門医.....放射線科医師 石倉 ゆか

益田赤十字病院 外来担当一覽

令和8年1月14日現在

科別	診療	月	火	水	木	金	備考
内科	午前	岡本 栄祐 (総合診療)(初再診)	徳丸 黎 (総合診療)(初再診)	正林 督章 (総合診療)(初再診)	桐田 郁 (総合診療)(再診のみ)	青木 光 (総合診療)(初再診)	総合診療科: 毎週木曜日紹介不可
	午後	—	—	岡本 栄祐 (総合診療)(初再診)	—	—	
	午前	又賀 建太郎 (内分泌・代謝)	又賀 建太郎 (内分泌・代謝)	又賀 建太郎 (内分泌・代謝)	又賀 建太郎 (内分泌・代謝)	竹谷 海 (内分泌・代謝)	金曜日(隔週): 竹谷 海 医師(島根大学内科学第一) 隔週の火曜日: 高橋 勉 医師(島根大学内科学第三) 隔週の木曜日: 鈴木 律朗 医師 (島根大学血液・腫瘍内科学教授) 消化器内科: 第2火曜日紹介不可
		馬庭 泰久 (血液・免疫)	高橋/馬庭 (血液・免疫 隔週)	馬庭 泰久 (血液・免疫)	鈴木/馬庭 (血液・免疫 隔週)	馬庭 泰久 (血液・免疫)	
		園山 浩紀 (消化器)	山口 祐貴 (消化器)	天野 和寿 (消化器)	園山 浩紀 (消化器)	山口 祐貴 (消化器)	
		齊間 明日美 (消化器)	野津 巧 (消化器)	—	野津 巧 (消化器)	齊間 明日美 (消化器)	
		鈴木 貴之 (感染症)	高野 育子 (膠原病リウマチ内科)	近藤 正宏 (膠原病リウマチ内科)	鈴木 貴之 (感染症)	—	膠原病リウマチ内科 ※完全予約制 水曜日(第2・4・5): 近藤 正宏 医師 (島根大学地域医療政策センター教授) 毎週火曜日 堀田 尚誠 医師(島根大学呼吸器・化学療法内科)
—	堀田 尚誠 (呼吸器)	—	—	—			
循環器科	午前	内田 利彦	黒田 紘章	—	内田 利彦	黒田 紘章	心カテ日: 月~金曜日 ペースメーカー 外来: 第1木曜日(予約) 弁膜症外来: 岡田 大司 医師(島根大学内科学第四) 4/14, 5/12, 6/9, 7/14, 8/18, 9/8, 10/20, 11/10, 12/8 1/19, 2/9, 3/9 休診日の対応: 救急車受入・救急紹介のみ
	午前	田中 俊太郎	永田 紘功	手術日のため 休診	田中 俊太郎	永田 紘功	
	午後	岡田 大司 (弁膜症外来)	—	—	ペースメーカー 外来 予約	—	
脳神経内科	初診	松井 龍吉	休診	上田 真大	松井 龍吉	中川 知憲	休診日の対応: 救急車受入・救急紹介のみ
	再診	—	—	木谷 光博	—	—	
呼吸器外科	午後	休診	休診	休診	休診	山本 寛斉	島根大学 臨床遺伝・ゲノム医療センター 教授 第2・4金曜日 13時30分~
小児科	午前	三浦 勤	三浦 勤	三浦 勤	三浦 勤	三浦 勤	※完全予約制(但し、1ヶ月健診、3ヶ月未満の乳児を除く) 午前・午後ともに初診は紹介患者さまのみ
		中島 香苗	中島 香苗	中島 香苗	中島 香苗	中島 香苗	
		小川 桃子	小川 桃子	小川 桃子	小川 桃子	小川 桃子	
		—	循環器外来 予約	—	循環器外来 予約	—	循環器外来: 偶数月 第4火曜日(予約) 奇数月 第4木曜日(予約) 神経発達外来: 瀧川 遼 医師 第2木曜日(予約)
	午後	予防接種	予防接種	乳児健診	乳児健診	予防接種	
外科	初診紹介	澤田 将平	黒田 博彦	—	秋月光	服部 晋司	手術日: 月・水・金曜日
	再診	服部 晋司	服部 晋司	手術日のため 休診	澤田 将平	黒田 博彦	セカンドオピニオン外来: 第1金曜日(予約) (島根大学医学部消化器・総合外科教授) 緩和ケア外来: 木曜日(予約) 休診日の対応: 救急車受入・救急紹介のみ
	—	—	—	緩和ケア外来 服部 晋司 予約	—	セカンド 予約 オピニオン外来	
脳神経外科	午前	—	—	機能的脳神経外科 専門外来 完全予約制 井本 浩哉	石原 秀行/岡 史朗	休診	第1・3・5木曜日: 石原 秀行 医師(山形大学 脳神経外科教授) 第2・4木曜日: 岡 史朗 医師(山形大学 脳神経外科) 機能的脳神経外科専門外来: 第3水曜日(完全予約制) 井本 浩哉 医師(山形大学 脳神経外科)
	午後	休診	休診	—	—	—	
整形外科	初診紹介	米井 徹	—	横川 敬	—	小西 智明	初診は紹介患者さまのみ
	午前	小西 智明	手術日のため 休診	米井 徹	手術日のため 休診	横川 敬	手術日: 火・木・金(午後)曜日 検査日: 月・水・金曜日 休診日の対応: 救急車受入・救急紹介のみ
	—	—	—	—	谷 泰宏 (リウマチ科)	—	長門総合病院 整形外科・リウマチ科 第1・3木曜日
皮膚科	午前	金子 栄	金子 栄	金子 栄	金子 栄/上野 彩夏	—	初診は紹介患者さまのみ(金曜日は紹介不可) アトピー 外来: 火曜日 15時~16時30分(予約)
	午後	—	アトピー 外来 予約	金子 栄(再診)	—	上野 彩夏	第1木曜日 上野 医師 休診 第3木曜日 金子 医師 休診 手術日: 月曜日午後・金曜日午前
泌尿器科	初診紹介	青木 明彦	佐本 征弘	伊藤 英昭	手術日のため 休診	伊藤 英昭	手術日: 火曜日午後・木曜日午後 CAPD外来: 月曜日 午後
	再診	伊藤 英昭	青木 明彦	佐本 征弘	—	青木 明彦	休診日の対応: 救急車受入・救急紹介のみ
産婦人科	1診	藤川 遥香	片桐 敦子	原賀 光	藤川 遥香	原賀 光	※完全予約制 予約電話受付: 平日の14時~16時
	2診	原賀 光	藤川 遥香	片桐 敦子	原賀 光	片桐 敦子	
	午後	片桐 敦子(再診) 健診 予約	—	手術 マタニティクラス 予約	片桐 敦子(再診) 健診 予約	手術	予約午後診療: 14時~15時(月・木)
耳鼻いんこう科	午前	休診	休診	休診	休診	大学医師	紹介患者さまのみ(受付: 8時~11時)
眼科	1診	福田 薫	—	福田 薫/金島 千紘	福田 薫	金島 千紘	※完全予約制 初診は紹介患者さまのみ 手術日: 火曜日
	2診	金島 千紘	手術日のため 休診	福田 薫/金島 千紘	金島 千紘	福田 薫	第1・3・5水曜日 1診: 金島 医師 第2・4水曜日 1診: 福田 医師
	午後	福田 薫	—	福田 薫/金島 千紘	福田 薫	金島 千紘	
放射線科	午前	椋本 英光 放射線治療外来 予約	石倉 ゆか	石倉 ゆか	石倉 ゆか 放射線治療外来 予約	応援医師	院外検査: 月~金曜日(予約) アンギオ日: 火・金曜日(午後) 放射線治療外来: 島根大学応援医師(専門医) 予約: 月曜日 第2・4週 9時~15時 木曜日 第1・3・5週 13時~15時
麻酔科	午前	術前診察のみ	術前診察のみ	術前診察のみ	術前診察のみ	術前診察のみ	
歯科口腔外科	初診紹介	手術日のため 救急紹介のみ	—	手術日のため 救急紹介のみ	—	—	初診は紹介患者さまのみ 手術日: 月曜日午前・水曜日 腫瘍外来: 第4水曜日 菅野 貴浩 医師(島根大学医学部歯科口腔外科教授) 第1・3・5水曜日 原巳 博人 医師(島根大学医学部歯科口腔外科) 第2水曜日 小林 真左子 医師(島根大学医学部歯科口腔外科)
	再診	石塚 真士	石塚 真士	腫瘍外来 予約	石塚 真士	石塚 真士	

益田赤十字病院広報誌 高津川だより 2026年 冬号 発行元/益田赤十字病院 〒698-8501 島根県益田市乙吉町1-103番地1 TEL.0856-22-1480(代表) FAX.0856-32-33991 ※病床数: 284床